



# 鶴の便り 鶴の便り

夕鶴の里資料館報

平成30年9月20日

第 93号

発行 夕鶴の里

TEL 47-5800

## 放課後子供教室

芸術文化協会会員協力

放課後子供教室では、毎日の長期休暇(夏休み・冬休み等)での体験活動を計画するにあたり、芸術文化協会会員の協力で、体験活動を実施することになりました。

この度、民話会ゆうづるは八月に二つの小学校に出向いて「語りの勉強」という内容で活動してきました。

参加した児童は、民話を聞いたり、簡単なテキストを使ったり、発声練習や、短い民話を朗読したりして、少しでしたが語りを体験しました。

その他、紙芝居を見たり、ハーモニカの演奏に合わせて歌ったり、お手玉や手遊びをしましたりして、楽しい時間を過ごしていました。

八月七日(火)

十三時三十分～十五時

### 赤湯小学校

講師：松橋信子さん  
伊藤進司さん

参加者：一年生～六年生の児童八名

南陽高校生(ボランティア)二名

八月九日(木)

十三時三十分～十五時

### 沖郷小学校

講師：白岩けい子さん  
齋藤和子さん

参加者：一年生～三年生の児童三名

南陽高校生(ボランティア)二名

### 赤湯小学校



テキストを使って全員で語りを朗読しました。



伊藤さんのハーモニカ演奏に合わせて、皆で歌いました♪♪



### 沖郷小学校



お手玉や手遊びで盛り上がりました！！

## まゆの里事業

# 染織り講習会

染織り講習会の第二回目が八月二十五日(土)、第三回目が九月八日(土)に行われました。

二回目では、真綿の染色を行いました。

今年、紅花を使って染色したので、あざやかな黄色とピンク色に染め上がりました。

昨年までは縦糸を白に統一していましたが、今年は縦糸も班ごとに白、ピンク、黄色にしています。

三回目から機織りに入りました。

受講生の皆さんは、デザインを基に、完成したマフラーをイメージしながら、もくもくと織っていました。



## 教人

# 安蘇野芳明さん来館

ものがたり

よりあれいでし

ゆふづるの

いまはいづこの

そらをまふらむ



鶴の恩返ししの鶴は、東北地方では山形県南陽市にゆかりが深い。それは今なお人々の心に舞い続けているが、いつたいてこの空を舞い続けているのだからか。との思いで詠まれた短歌です。

平成二十八年(2016年)は、平泉の中尊寺をはじめ毛越寺、無量光院跡など奥州藤原氏の時代の文化遺産が世界文化遺産に登録されてから五周年に当たる年に、中尊寺かんざん亭で岩手伝統の漆工芸「秀衡塗」の飾り盆に現代詩歌を装飾した文芸秀衡塗展「みちのくの言ノ葉」が開催され二百九十六点の作品が展示されました。

その中の一つに、冒頭の安蘇野芳明さんの短歌があり、みちのくの言ノ葉での展示終了後に、鶴の恩返しゆかりの地である南陽市の夕鶴の里に寄贈したい旨の申し入れがありましたので、ご寄贈いただきましたところであります。

この度、ご寄贈者の安蘇野さんが八月二十六日(日)に来館され、文芸秀衡塗展みちのくの言ノ葉での作品が納められた写真集の贈呈がありました。

安蘇野芳明さんは、栃木県佐野市の在住で、栃木アララギ会「はしばみ」会員、足利短歌会副会長、佐野短歌会がたかご主宰、栃木県文芸家協会会員など多方面で活躍されている方であります。

ご寄贈いただいた秀衡塗飾り盆は資料館一階に展示しておりますので、ご来館された折には是非、ご覧ください。



## お願い!

九月三十日(日)第二十回子どもまつり、十月十四日(日)第十九回民話まつりが開催されます。両日とも駐車場が混雑しますので、無断駐車はご遠慮くださいますようお願い致します。

## 「ウェブマガジン 旅色」撮影

八月二十九日(水)、「ウェブマガジン 旅色」の撮影ロケハンが夕鶴の里に来館しました。インターネット上でアクセスして見る「月刊旅色 十月号」の中で夕鶴の里が紹介されます。九月二十五日から配信されますので、是非アクセスしてご覧ください。



<https://tabiiro.jp>